



けんこう あか おお ほんとう  
**健康な赤ちゃんほど「よだれ」が多いって本当なの**

けんこう あか おお  
**健康な赤ちゃんほど「よだれ」が多い**

あか 赤ちゃんの「よだれ」(つば)の中には、ほね はったつ が 骨の発達に欠かせないパロチン(だ液腺ホルモン)や、しょうか たす い まも 消化を助け胃を守る、ムチンやアミラーゼなどの酵素と、ほね せいぶん 骨の成分となるカルシウムなどがたくさん入っています。これらのせいぶん あか ほね からだ 成分は、赤ちゃんの骨や体をじょうぶにしたり、い 胃をじょうぶにして、けんこう からだ やくだ 健康な体をつくるのに役立っています。そのため、けんこう あか 健康な赤ちゃんほど「よだれ」が多いと、いわれるのです。

あか りょう おとな ばい  
**赤ちゃんの「つば」の量は大人の9倍**

「よだれ」は、えき くち そと なが 舌(だ液)が口の外に流れ出たものです。

あか 赤ちゃんがよくよだれをながしているのは、つばが、おとな こ おお で 大人や子どもより多く出ていることと、くち とじたり、くち なか で えき の 口をとじたり、口の中に出ただ液を、飲みこむちから よわ 力が弱いからです。

あか 赤ちゃんが1日に出すつばの量は、ぎゅうにゅう 牛乳パック9本くらいで、おとな ばい 大人の9倍です。

また、さい こ 5才くらいの子供では、にち だ 1日に出すつばの量は、ぎゅうにゅう ほん 牛乳パック4本くらいで、おお 大きくなるにしたがって、にち だ 1日に出すつばの量は減ってきます。(監修・保志 宏)

1日に出すつばの量

